

東京混声合唱団第226回定期演奏会

TOKYO PHILHARMONIC CHORUS 文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

2011年12月16日(金) 19:00開演(18:30開場)

東京文化会館小ホール

指揮：松井 慶太 (2011年 東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス就任)

伊藤 翔 (2011年 第5回ヴィトルド・ルトスワフスキ国際指揮者コンクール第2位)

■ **ブラームス**：作曲
Johannes Brahms (1833-1897)

混声8部合唱のための **祭典と記念の格言**

Fest-und Gedenksprüche Op. 109 (1886-88)

I. 父なる神が汝に望まれた Unsere Väter hofften auf dich

II. 強い楯があれば Wenn ein starker Gewappneter

III. 栄光の民はいずこに Wo ist ein so herrlich Volk

■ **小出 稚子**：作曲
KOIDE Noriko (1982-)

入れ子 2011年委嘱作品初演

■ **鈴木 輝昭**：作曲
SUZUKI Teruaki (1958-)

無伴奏混声合唱のための **道成寺縁起** (1995)

I. 変化 II. 浄化

探要法花験記より

■ **R・シュトラウス**：作曲
Richard Georg Strauss (1864-1949)

F. リュッケルト：詩

4声のソリストと混声16部合唱のための

ドイツ・モテット

Deutsche Motette Op.62 (1913)



松井 慶太



伊藤 翔

Conductor: MATSUI Keita / ITOH Sho

未来を創る

若手指揮者による競演!!



主催 (財)合唱音楽振興会 Association for Promoting Choral Music
入場料 (税込み・全自由席) 一般券 4,000円 学生券 2,000円

[前売り・問い合わせ]

東京混声合唱団事務局 〒160-0005 新宿区愛住町23番地 ベルックス新宿ビルII 6F

TEL 03(3226)9755 FAX 03(3226)9882 <http://homepage3.nifty.com/TOUKON/>

チケットぴあ TEL 0570(02)9999(Pコード 149-059)

ONプレイガイド TEL 0570(08)9990

ローソンチケット TEL 0570(000)407(Lコード 34033)

東京文化会館チケットサービス TEL 03(5685)0650

東京コンサーツ <http://www.tokyo-concerts.co.jp/>

(東京コンサーツ HP で予約をして、セブンイレブンで支払い、受け取りができます。)



TOKYO
BUNKA
KAIKAN

50

ANNIVERSARY

■松井慶太 MATSUI Keita (指揮)

1984年、青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学ぶ。16歳の時、ピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。

2006年、韓国で行われた Asia Philharmonic Orchestra に参加し、指揮をチョン・ミョンフンに師事。

2007年、東京音楽大学指揮科卒業。

これまでに指揮を広上淳一、汐澤安彦、ピアノを島田玲子、宮原節子、オーボエを安原理喜、音楽理論を久田典子の各氏に師事。

2007年、人気ドラマ『のだめカンタービレ』出演者の指揮指導にあたり、のだめオーケストラ演奏会を指揮。

また、ハンガリーのブダペストにて、Duna Symphony Orchester を、チェコのプラハにて、プラハ交響楽団室内オーケストラを指揮し好評を博す。

国内では日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、セントラル愛知交響楽団、東京室内歌劇場等を指揮。

2008年、2009年、2010年には、NHK交響楽団定期演奏会（シャルル・デュトワ指揮：ストラヴィンスキー「エディプス王」、ヤナーチェク「グラゴル・ミサ曲」、ブリテン「戦争レクイエム」東京混声合唱団）の合唱指揮者として公演を成功に導いた。

2009年、第15回「東京国際音楽コンクール」＜指揮＞入賞、奨励賞受賞。

2011年4月、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスに就任。

■伊藤 翔 ITOH Sho (指揮)

1982年東京都生まれ。桐朋学園高等学校音楽科及び桐朋学園大学音楽部指揮科卒業。

2005年からローム音楽財団の奨学金を得て、ウィーン国立音楽大学に留学。

これまで小澤征爾、秋山和慶、黒岩英臣、上杉隆治、高階正光、湯浅勇治、E.アチェル、M.ストリンガーの各氏に師事。

大学在学中より、大阪フィルハーモニー交響楽団など国内のプロオーケストラと客演を重ね、海外では、クラクフ国立室内管やジェシヨフ・フィルハーモニー管弦楽団での客演が好評を博した。

08年7月から09年3月まで東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員を務め、09年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者を務める。

東京混声合唱団とは、09年に客演、以降、共演を重ねている。

2011年5月、ポーランドで行われた第5回ヴィルト・ルトスワフスキ国際指揮者コンクールで第2位を受賞。

■小出稚子 KOIDE Noriko (委嘱作曲家)

1982年千葉県生まれ。東京音楽大学を経て、2008年同大学大学院修士課程作曲研究領域首席修了。第17回芥川作曲賞、第76回日本音楽コンクール作曲部門第2位及び岩谷賞、第18回出光音楽賞等受賞。神出鬼没系自作自演ユニット「鬼子母神不眠ガールズ」、comprehensive art unit based on japanese eroticism「すけべ人間」各メンバー。2009年よりアムステルダム音楽院修士課程作曲科に留学。2011年最優秀の名誉付きで修了。在学中、室内楽作品『pipakolop』が Bas Wiegers 指揮・Askol|Schönberg Ensemble によって、室内オーケストラ作品『琥珀』が Lucas Vis 指揮・Nieuw Ensemble によって初演された。また、同作品は好評を博し2011年ガウデアムス国際音楽週間にて再演予定。これまでに作曲を池辺晋一郎、伊左治直、遠藤雅夫、佐藤真、藤原豊、福田陽、細川俊夫、Wim Henderickx 各氏に師事。2007年 MUSIKIN AIKA (フィンランド)にて Jukka Tiensuu 氏に師事。現在ハーグ王立音楽院電子音楽科にて研鑽を積む。2009年より財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。アムステルダム在住。

●「入れ子」について

もとは建築家 藤本壮介さんの展示で出会った「蜂の巣のような隙間のある物体。大きさの違う蜂の巣状のものをいくつか用意して、それを組むことによって、建物の密度が変化する」というようなアイデアから出発。「入れ子」とは同形で大きさの異なる器物を順に組み入れるように作ったもの。英語では「入れ子」のことを nesting という。nest = 巣。巣にいるのは赤子。イレコのコは赤子の子。赤子の声。赤子の声で蜂の巣の入れ子を作ろうと思う。

(小出稚子)

「東混作曲委嘱活動支持会」平成23年度入会のご案内

- | | | |
|------------|--|--------------------------------------|
| ■委 嘱 作 品 | 岸野末利加、小出稚子 | |
| ■会 費 | 〈賛助会員〉年間1口50,000円以上の寄付をして下さる会員
〈支持会員〉年間20,000円の会費を納めて下さる会員 | |
| ■会 員 の 特 典 | 1) 定期公演(8/9, 9/2(西日本在住の会員), 10/5, 12/16, 3/22)の入場券及びプログラムの贈呈
2) 委嘱作品新作の楽譜の贈呈
3) 委嘱作品の初演CDの贈呈
4) その他特演等の入場券の割引 | |
| ■会費納入方法 | 1) 現金書留：(送り先) | 〒160-0005 東京都新宿区愛住町23番地 ベルックス新宿ビルⅡ6F |
| | (財)合唱音楽振興会 | 電話 03(3226)9755 FAX 03(3226)9882 |
| | 2) 銀行振込：(振込先) | みずほ銀行四谷支店 普通預金 No.0918689 |
| | 3) 郵便振替：(振替番号) | 東京00190-2-11907 |